

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エストアー

コード番号 4304 URL <http://Estore.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 石村 賢一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 柳田 要一

TEL 03-3595-1106

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	2,971	4.0	357	18.4	358	18.3	225	19.0
27年3月期第2四半期	2,857	△0.4	302	△1.6	303	△1.6	189	△1.3

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 224百万円 (13.7%) 27年3月期第2四半期 197百万円 (△1.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	81.37	81.34
27年3月期第2四半期	62.84	62.83

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	3,375	889	24.9
27年3月期	3,622	1,238	32.8

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 840百万円 27年3月期 1,189百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	34.00	34.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—

(注) 1 当社は定款において、第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めていますが、現時点では期末日における配当予想額は未定です。
2 平成28年3月期の配当予想額は未定です。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	5,921	2.6	329	△42.4	329	△42.8	206	△37.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
当社は年次での業績管理を行っているため、通期のみの開示としております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	5,163,600 株	27年3月期	5,163,600 株
28年3月期2Q	2,584,900 株	27年3月期	2,198,500 株
28年3月期2Q	2,768,732 株	27年3月期2Q	3,012,955 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料8ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	7
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	8
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	9
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	9
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	9
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	9
3. 四半期連結財務諸表	10
(1) 四半期連結貸借対照表	10
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	12
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	12
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	13
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	14
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	16
(継続企業の前提に関する注記)	16
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	16
(セグメント情報等)	16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第2四半期連結累計期間における売上高は2,971百万円(対前年同期間比4.0%増)、営業利益は357百万円(同18.4%増)、経常利益は358百万円(同18.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は225百万円(同19.0%増)となりました。

売上伸長の主たる要因は、統計発表※どおりに小売業が前年比で回復した事で、これに加えて3年にわたる当社施策の販促事業が、この小売回復に反応してきた事です。

利益伸長の主たる要因は、メディア事業への投資を縮小させたことによる増益に過ぎず、売上増の要因はあると言うものの、販促事業はまだ収益化までに及ばず、構造的に増益してはおりません。

意図した施策である、コアコンピタンスの複線化(システム事業に販促事業を加味してゆく事)については、母数が小さいながら、対前年同期間比で170%を超え、ようやく顕現してきましたが、まだ磐石になるまでには時間を要するものと判断しています。

※経済産業省 商業動態統計速報(平成27年9月)

セグメント別の業績は、次のとおりです。

(システム事業)

売上全体の約65%を占めるシステム事業は、未だ収益上のコアとなっています。当期間の売上高は1,939百万円(対前年同期間比2.1%増)、営業利益は413百万円(同1.0%増)となりました。

契約数の推移は、当該期間平均19,549社で、対前年比で7%減となっています。これは、「契約顧客数の拡大」から「顧客売上高の増大」への収益構造の転換を進め、良品良店にシフトした新規顧客獲得、販売支援サポートおよび機能開発をおこなうこととする、目論見どおりの推移となっています。この背景は、1店舗当たりの業績は対前年同期間比で約14%の伸びとなり、消費税引き上げの次年度にあたる反動による好影響もありますが、これを鑑みても、目論見に乗った推移となっている事です。

(マーケティング事業)

当期間の売上高は1,032百万円(対前年同期間比7.8%増)、営業損失は54百万円(対前年同期間比51百万円増)となりました。

マーケティング事業は、注力順に販促事業(EC領域)、メディア事業(EC領域)および集客事業(非EC領域)に分けております。

販促事業の売上高は、246百万円(対前年同期間比74.0%増)となり、影響規模は未だ小さいながら、増収となっています。

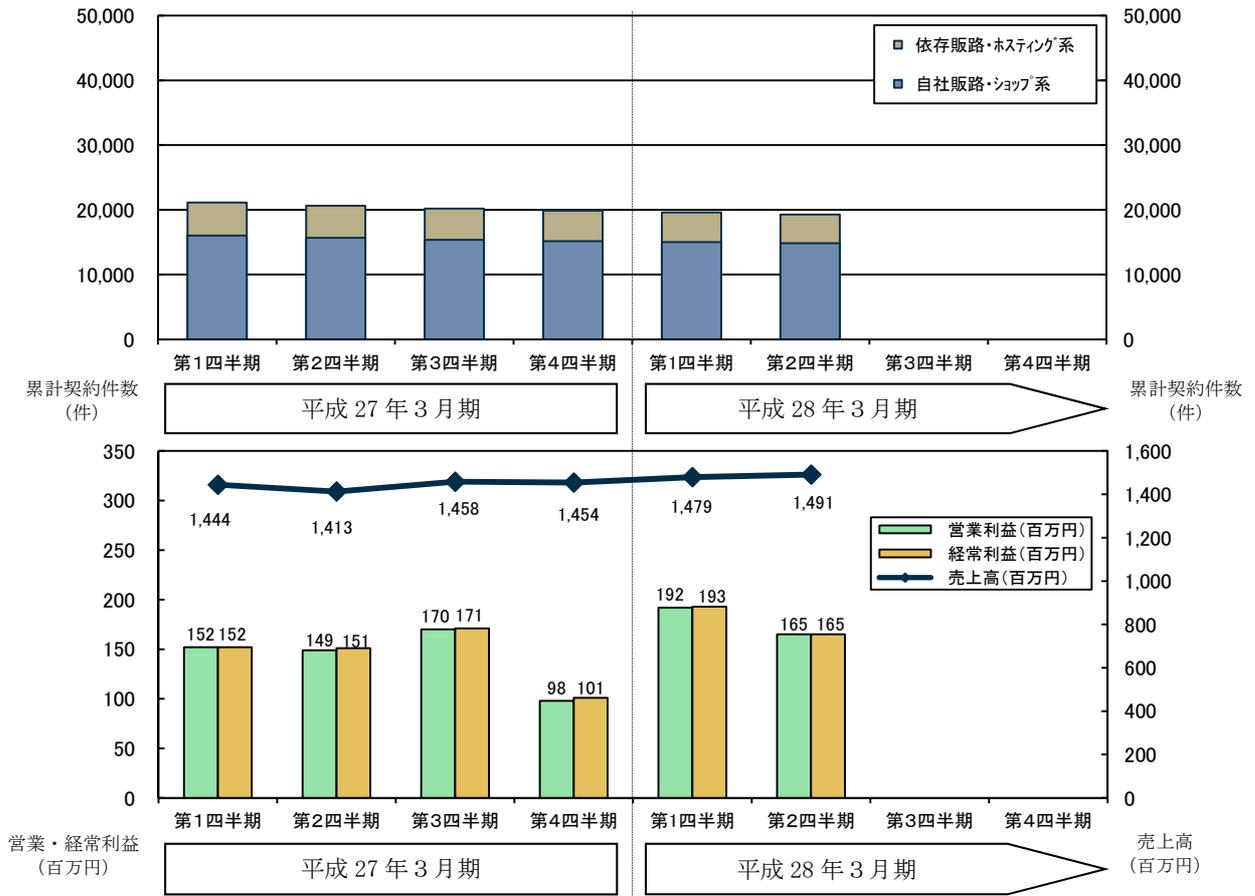
メディア事業では昨年まで行っていた先行投資を縮小させたことにより、営業損失を大幅に縮小し、連結増益の主因となっております。

集客事業（主に連結子会社である株式会社プレジジョンマーケティング）の売上高は、732百万円（対前年同期間比 3.5%減）、営業損失は 0.5百万円（対前年同期間比 15百万円減）となりました。減収減益の要因は、事業部内の仕事の標準化の遅れと、人員減により、取扱件数の減から、売上高、利益についても減少となりました。

通期の連結業績予想は、期首においては売上高 6,131百万円（対前年同期間比 6.2%増）、営業利益 215百万円（同 62.3%減）、経常利益 215百万円（同 62.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益 134百万円（同 59.6%減）としておりましたが、今回、売上高 5,921百万円（同 2.6%増）、営業利益 329百万円（同 42.4%減）、経常利益 329百万円（同42.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益 206百万円（同 37.9%減）と修正しました。

上期を終了した時点での営業利益 357百万円は、すでに期初発表の通期計画 215百万円を超えておりますが、これは、上期に見込んでいた投資が計画通りに進められなかったことによります。下期はこれを加えた大きな投資（約2.6億円）を行うことを計画しているため、営業利益は対上期で大幅に減少し、△28百万円にとどまる見込みです。結果、通期の営業利益は 329百万円（対前年同期間比 42.4%減）となる見込みです。

(契約件数と売上・利益の四半期推移)



(販路別契約件数の四半期推移)

自社販路件数推移

	平成27年3月期 第2四半期	平成27年3月期 第3四半期	平成27年3月期 第4四半期	平成28年3月期 第1四半期	平成28年3月期 第2四半期
新規契約件数	548	496	515	583	511
(内 ショップ系)	(537)	(491)	(509)	(575)	(500)
(内 ホスティング系)	(11)	(5)	(6)	(8)	(11)
解約件数	935	830	750	728	713
(内 ショップ系)	(906)	(794)	(719)	(713)	(682)
(内 ホスティング系)	(29)	(36)	(31)	(15)	(31)
累計件数	16,837	16,503	16,268	16,123	15,921
(内 ショップ系)	(15,672)	(15,369)	(15,159)	(15,021)	(14,839)
(内 ホスティング系)	(1,165)	(1,134)	(1,109)	(1,102)	(1,082)

依存販路件数推移

	平成27年3月期 第2四半期	平成27年3月期 第3四半期	平成27年3月期 第4四半期	平成28年3月期 第1四半期	平成28年3月期 第2四半期
新規契約件数	3	3	0	1	1
(内 ショップ系)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(内 ホスティング系)	(3)	(3)	(0)	(1)	(1)
解約件数	121	107	92	120	113
(内 ショップ系)	(67)	(72)	(56)	(83)	(72)
(内 ホスティング系)	(54)	(35)	(36)	(37)	(41)
累計件数	3,796	3,692	3,600	3,481	3,369
(内 ショップ系)	(2,311)	(2,239)	(2,183)	(2,100)	(2,028)
(内 ホスティング系)	(1,485)	(1,453)	(1,417)	(1,381)	(1,341)

※ 本頁表中の「ショップ系」とは、ショッピングカート付システムを指し、「ホスティング系」とは、ショッピングカートの無いシステムを指します。

(主要サービス別契約件数の四半期推移)

サイトサブ(レンタルサーバー) 件数推移

	平成27年3月期 第2四半期	平成27年3月期 第3四半期	平成27年3月期 第4四半期	平成28年3月期 第1四半期	平成28年3月期 第2四半期
新規契約件数 (内 直販件数) (内 代理店販売件数)	15 (8) (7)	8 (3) (5)	7 (3) (4)	10 (4) (6)	12 (6) (6)
解約件数 (内 直販件数) (内 代理店販売件数)	222 (73) (149)	209 (72) (137)	183 (57) (126)	202 (55) (147)	202 (62) (140)
累計件数 (内 直販件数) (内 代理店販売件数)	6,925 (2,104) (4,821)	6,724 (2,035) (4,689)	6,548 (1,981) (4,567)	6,356 (1,930) (4,426)	6,166 (1,874) (4,292)

ストアツール(ショッピングカートASP) 件数推移

	平成27年3月期 第2四半期	平成27年3月期 第3四半期	平成27年3月期 第4四半期	平成28年3月期 第1四半期	平成28年3月期 第2四半期
新規契約件数 (内 直販件数) (内 代理店販売件数)	0 (0) (0)	0 (0) (0)	0 (0) (0)	0 (0) (0)	0 (0) (0)
解約件数 (内 直販件数) (内 代理店販売件数)	19 (14) (5)	16 (9) (7)	14 (7) (7)	12 (6) (6)	12 (5) (7)
累計件数 (内 直販件数) (内 代理店販売件数)	363 (230) (133)	347 (221) (126)	333 (214) (119)	321 (208) (113)	309 (203) (106)

ショップサブ(ネットショップ総合パッケージ) 件数推移

	平成27年3月期 第2四半期	平成27年3月期 第3四半期	平成27年3月期 第4四半期	平成28年3月期 第1四半期	平成28年3月期 第2四半期
新規契約件数 (内 直販件数) (内 代理店販売件数)	536 (383) (153)	491 (349) (142)	508 (378) (130)	574 (421) (153)	500 (388) (112)
解約件数 (内 直販件数) (内 代理店販売件数)	815 (650) (165)	712 (583) (129)	645 (509) (136)	634 (491) (143)	612 (489) (123)
累計件数 (内 直販件数) (内 代理店販売件数)	13,345 (10,218) (3,127)	13,124 (9,984) (3,140)	12,987 (9,853) (3,134)	12,927 (9,783) (3,144)	12,815 (9,682) (3,133)

(売上高)

① 構成別内訳

平成28年3月期第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

セグメント の名称	構成別	売上高(百万円)	前年同四半期比(%)
システム事業	ストック(契約店舗数に連動)	1,027	96.7
	フロー(店舗業績に連動)	904	111.1
	その他(クロスセル・セミナー等)	6	30.1
	小計	1,939	102.1
マーケティング事業	集客事業(プレジジョンマーケティング社)	732	96.5
	販促事業・メディア事業(当社)	300	150.7
	小計	1,032	107.8
合計		2,971	104.0

② 商品別内訳

平成28年3月期第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

セグメント の名称	商品別	売上高(百万円)	前年同四半期比(%)
システム事業	ネットショップ総合パッケージ	1,697	104.3
	レンタルサーバー	216	88.8
	ショッピングカート機能	24	90.8
	その他インターネット関連サービス	0	75.5
	小計	1,939	102.1
マーケティング事業	マーケティングサービス	1,032	107.8
	小計	1,032	107.8
合計		2,971	104.0

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、3,375百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は次のとおりです。

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末比で 246百万円減少し、3,375百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少 207百万円によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末比で 102百万円増加し、2,486百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加 300百万円、長期借入金の減少 52百万円によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末比で 348百万円減少し、889百万円となりました。これは、平成27年6月25日に行った自己株式の取得 472百万円と、平成27年3月期の配当金支払 100百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益として 225百万円計上したことによります。これにより自己資本比率は 24.9% (前連結会計年度比 7.9ポイント減) となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の四半期末残高は、前連結会計年度比で 207百万円減少し、2,102百万円(前連結会計年度比 9.0%減)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、159百万円(前年同四半期は 133百万円の増加)となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益 341百万円であり、減少要因は、法人税等の支払額 118百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、40百万円(前年同四半期は 85百万円の減少)となりました。主な減少要因は、ソフトウェア開発に伴う無形固定資産の取得による支出 43百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、326百万円(前年同四半期は 199百万円の減少)となりました。増加要因は、短期借入れによる収入 300百万円であり、主な減少要因は、自己株式の取得による支出 472百万円、配当金の支払額 100百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想は、期首においては売上高 6,131百万円（対前年同期間比 6.2%増）、営業利益 215百万円（同 62.3%減）、経常利益 215百万円（同 62.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益 134百万円（同 59.6%減）としておりましたが、今回、売上高 5,921百万円（同 2.6%増）、営業利益 329百万円（同 42.4%減）、経常利益 329百万円（同42.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益 206百万円（同 37.9%減）と修正しました。

上期を終了した時点での営業利益 357百万円は、すでに期初発表の通期計画 215百万円を超えておりますが、これは、上期に見込んでいた投資が計画通りに進められなかったことによります。下期はこれを加えた大きな投資（約2.6億円）を行うことを計画しているため、営業利益は対上期で大幅に減少し、△28百万円にとどまる見込みです。結果、通期の営業利益は 329百万円（対前年同期間比 42.4%減）となる見込みです。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,310,634	2,102,861
売掛金	667,883	661,738
貯蔵品	4,594	5,134
その他	146,705	146,141
貸倒引当金	△11,409	△11,381
流動資産合計	3,118,407	2,904,494
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	83,009	64,597
その他(純額)	20,227	17,975
有形固定資産合計	103,236	82,572
無形固定資産	121,519	132,574
投資その他の資産		
投資有価証券	95,691	77,200
敷金	138,456	133,943
その他	45,146	44,899
投資その他の資産合計	279,294	256,043
固定資産合計	504,050	471,190
資産合計	3,622,458	3,375,685
負債の部		
流動負債		
買掛金	378,347	331,015
短期借入金	—	300,000
1年内返済予定の長期借入金	102,580	74,820
未払金	87,975	68,750
未払法人税等	125,316	132,263
預り金	1,394,953	1,349,869
賞与引当金	60,174	64,377
その他	191,571	146,679
流動負債合計	2,340,918	2,467,774
固定負債		
長期借入金	24,780	—
資産除去債務	18,359	18,470
固定負債合計	43,139	18,470
負債合計	2,384,057	2,486,245

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	523,328	523,328
資本剰余金	539,480	539,480
利益剰余金	2,460,352	2,584,821
自己株式	△2,339,819	△2,812,386
株主資本合計	1,183,342	835,243
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,298	5,626
その他包括利益累計額合計	6,298	5,626
新株予約権	746	746
非支配株主持分	48,013	47,823
純資産合計	1,238,400	889,440
負債純資産合計	3,622,458	3,375,685

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	2,857,832	2,971,384
売上原価	1,987,924	2,048,847
売上総利益	869,907	922,537
販売費及び一般管理費	567,772	564,942
営業利益	302,135	357,595
営業外収益		
受取利息	794	474
為替差益	354	—
受取手数料	557	—
雑収入	500	1,310
営業外収益合計	2,206	1,785
営業外費用		
支払利息	359	570
為替差損	—	16
投資有価証券売却損	439	—
自己株式取得費用	245	245
雑損失	158	17
営業外費用合計	1,202	850
経常利益	303,139	358,530
特別損失		
投資有価証券評価損	—	17,488
特別損失合計	—	17,488
税金等調整前四半期純利益	303,139	341,042
法人税、住民税及び事業税	114,065	125,546
法人税等調整額	△5,658	△9,595
法人税等合計	108,407	115,950
四半期純利益	194,732	225,092
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,397	△189
親会社株主に帰属する四半期純利益	189,334	225,281

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	194,732	225,092
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,615	△672
その他の包括利益合計	2,615	△672
四半期包括利益	197,347	224,420
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	191,778	224,609
非支配株主に係る四半期包括利益	5,568	△189

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	303,139	341,042
のれん償却額	2,037	2,037
減価償却費	90,585	49,463
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△420	△28
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,475	4,202
受取利息及び受取配当金	△794	△474
支払利息	359	570
為替差損益(△は益)	354	16
自己株式取得費用	245	245
投資有価証券売却損益(△は益)	439	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	17,488
売上債権の増減額(△は増加)	62,018	24,411
仕入債務の増減額(△は減少)	△83,543	△27,261
未払金の増減額(△は減少)	△49,205	△14,106
預り金の増減額(△は減少)	△182,177	△45,084
その他の資産の増減額(△は増加)	△692	△15,890
その他の負債の増減額(△は減少)	75,699	△58,404
小計	216,570	278,229
利息及び配当金の受取額	794	476
利息の支払額	△359	△570
法人税等の支払額	△83,149	△118,880
営業活動によるキャッシュ・フロー	133,855	159,254
投資活動によるキャッシュ・フロー		
保険積立金の積立による支出	△475	△475
資産除去債務の履行による支出	—	△1,383
貸付けによる支出	—	△7,000
貸付金の回収による収入	291	10,584
有形固定資産の取得による支出	△32,704	△3,062
無形固定資産の取得による支出	△22,267	△43,947
投資有価証券の取得による支出	△37,882	—
投資有価証券の売却による収入	7,122	—
敷金の回収による収入	—	4,513
投資活動によるキャッシュ・フロー	△85,916	△40,770

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	300,000
長期借入金の返済による支出	△53,040	△52,540
自己株式の取得による支出	△52,577	△472,812
配当金の支払額	△93,384	△100,886
財務活動によるキャッシュ・フロー	△199,001	△326,239
現金及び現金同等物に係る換算差額	△354	△16
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△151,417	△207,772
現金及び現金同等物の期首残高	2,005,405	2,310,634
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,853,988	2,102,861

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年6月24日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この取得により自己株式は、第1四半期連結会計期間に472,567千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において2,812,386千円となりました。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	システム事業	マーケティング事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,899,839	957,993	2,857,832
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	94,285	94,285
計	1,899,839	1,052,278	2,952,117
セグメント利益または損失(△)	409,925	△105,762	304,163

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	304,163
のれんの償却額	△2,037
セグメント間取引消去	10
四半期連結損益計算書の営業利益	302,135

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	システム事業	マーケティング事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,939,084	1,032,300	2,971,384
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	86,279	86,279
計	1,939,084	1,118,579	3,057,663
セグメント利益または損失(△)	413,902	△54,280	359,622

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	359,622
のれんの償却額	△2,037
セグメント間取引消去	10
四半期連結損益計算書の営業利益	357,595

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。